

平成 26 年度厚生労働科学特別研究事業 進捗管理班  
(難治性疾患実用化研究・腎疾患実用化研究・慢性の痛み解明研究)  
成果報告会

# 難病制圧に 向けて

ーアカデミアにおけるイノベーション創出の現状と展望ー

日時

2015 年 3 月 13 日(金)

10:00 ~ 17:30 (開場 9:30)

場所

東京コンベンションホール  
(JR東京駅より徒歩5分)

<http://tokyo.conventionhall.jp/access.html>

東京都中央区京橋三丁目 1-1 東京スクエアガーデン 5F

定員 500 名  
参加無料  
事前申込み必要

参加申込

URL

<http://www.tri-kobe.org>

FAX 06-6229-2556

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目5番地4 TEL.078-303-9103 HP: <http://www.tri-kobe.org>

プログラム

講演会場①: 大ホール

|             |   |
|-------------|---|
| 10:00-11:00 | <b>【全体会議・ご挨拶】</b><br>1 (公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター長 福島 雅典<br>2 厚生労働省 健康局疾病対策課長 田原 克志<br>3 (独)医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 理事長 近藤 達也<br>4 慶応義塾大学 医学部長 末松 誠<br>5 (一社)日本難病・疾病団体協議会 (JPA) 代表理事 伊藤たてお  |
| 11:00-12:00 | <b>【プレナリーセッション】</b><br>Petra Kaufmann<br>Clinical Innovation Director, National Center for Advancing Translational Research (NCATS)<br>"Challenges and Opportunities in Rare Disease Research - NIH Perspective"  |
| 12:00-13:00 | 休憩  |
| 13:00-14:00 | <b>【難治性疾患実用化研究/免疫性神経疾患・神経変性疾患】</b><br>国立病院機構宇野病院 田原 将行 視神経脊髄炎の再発に対するリツキシマブの有用性を検証する第2/3相多施設共同プラセボ対照無作為化試験<br>聖マリアンナ医科大学 山野 嘉久 HAMに対するヒト化抗CCR4抗体の医師主導治験<br>東京大学医学部附属病院 辻 省次 多系統萎縮症の治療法開発研究<br>東北大学大学院 青木 正志 HGFを用いた筋萎縮性側索硬化症に対する治療法の開発<br>国立病院機構新潟病院 中島 孝 希少性神経・筋疾患治療のためのHAL-HN01医師主導医療機器治験の実施研究<br>ディスカッション   |
| 14:00-15:00 | <b>【難治性疾患実用化研究/結節性疾患、筋疾患・ミトコンドリア異常症】</b><br>新潟大学医学部総合病院 中田 光 リンパ脈管筋腫症に対するシロリムス長期投与の多施設共同医師主導治験・臨床研究<br>大阪大学大学院 金田 眞理 結節性硬化症の皮膚病変に対する有効で安全性の高い治療薬の開発と実用化<br>東北大学大学院 青木 正志 縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーにおけるN-アセチルノイラミン酸の補充療法<br>川崎医科大学 砂田 芳秀 ミトコンドリア病MELASに対するタウリン補充療法<br>久留米大学 古賀 靖敏 ビルビン酸ナトリウムによるミトコンドリア病に合併した高乳酸血症治療薬の開発<br>ディスカッション   |
| 15:00-15:15 | 休憩  |
| 15:15-16:15 | <b>【難治性疾患実用化研究/循環器疾患】</b><br>大阪大学大学院 平野 賢一 中性脂肪蓄積心筋血管症-この難病を1日でも早く克服する-<br>大阪大学大学院 澤 芳樹 小児重症拡張型心筋症へのbridge-to-transplantation/recoveryを<br>目指した骨格筋芽細胞シートの開発と実践<br>大阪大学大学院 宮川 繁 重症拡張型心筋症患者の生命予後改善・人工心臓離脱を目指した新規オキシム<br>誘導体徐放性製剤による体内誘導型再生治療法の開発と実践<br>九州大学大学院 江頭 健輔 重症肺高血圧症の予後と生活の質を改善するためのナノ医療製剤(希少疾病用<br>医薬品)の実用化臨床試験<br>東邦大学医療センター<br>佐倉病院 武城 英明 家族性LCAT欠損症患者を対象とした欠損遺伝子導入前脂肪細胞医薬品の<br>実用化に向けた非臨床試験<br>ディスカッション |
| 16:15-17:15 | <b>【難治性疾患実用化研究/自己免疫疾患】</b><br>埼玉医科大学 宮川 義隆 血栓性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの医師主導治験<br>東北大学大学院 石井 智徳 強皮症難治性皮膚潰瘍に対する低出力衝撃波療法の有効性安全性検証試験<br>東京医科歯科大学大学院 上阪 等 多発性筋炎・皮膚筋炎への分岐鎖アミノ酸製剤の薬事承認に向けた研究<br>慶應義塾大学 金井 隆典 糖脂質アルファ・ガラクトシルセラミドを標的としたクローン病に対する<br>新規治療の開発<br>国立精神・神経医療研究センター<br>筑波研究所 山村 隆 多発性硬化症に対する新規経口薬の医師主導治験<br>ディスカッション   |
| 17:15-17:30 | <b>【総括・閉会の辞】</b>  |

プログラム

講演会場②: 中会議室II

|             |   |
|-------------|---|
| 13:00-14:00 | <b>【腎疾患実用化研究/腎疾患の進展防止と新バイオマーカー】</b><br>岡山大学大学院 和田 淳 糖尿病性腎症の糖鎖プロファイリングによる新規バイオマーカーの同定<br>東京医科歯科大学 内田 信一 WNKシグナル阻害薬のケミカルライブラリースクリーニング<br>福島県立医科大学 渡辺 毅 特定健康診査による個人リスク評価に基づく、保健指導と連結した効果的な<br>慢性腎臓病(CKD)地域連携システムの制度設計<br>金沢大学 和田 隆志 糖尿病性腎症ならびに腎硬化症の診療水準向上と重症化防止にむけた<br>調査・研究<br>順天堂大学 鈴木 祐介 IgA腎症新規バイオマーカーを用いた血尿の2次スクリーミングの試み<br>ディスカッション  |
| 14:00-15:00 | <b>【慢性の痛み解明研究/慢性痛の評価と診断】</b><br>講師 自然科学研究機構 生理学研究所 柿木 隆介 「ヒトにおける痛覚の脳内認知機構」<br>九州大学病院 細井 昌子 慢性疼痛のトランスレーショナルリサーチ<br>—精神心理学的・神経免疫学的側面からの病態解明と評価法開発—<br>東京慈恵会医科大学 加藤 総夫 痛みの慢性化脳機構に関するトランスレーショナル研究<br>東京医科大学 松本美富士 線維筋痛症の病因・病態の解明と客観的診断・評価法の開発及び<br>トータルマネジメントの確立に関する戦略的総合研究<br>ディスカッション   |
| 15:00-15:15 | 休憩  |
| 15:15-16:15 | <b>【難治性疾患実用化研究/遺伝子検査全国ネットワークの構築】</b><br>東京大学医学部附属病院 辻 省次 神経疾患の集中的な遺伝子解析及び原因究明に関する研究<br>国立精神 神経医療研究センター 西野 一三 遺伝性ミオパチーの次世代型統合的診断拠点形成<br>国立成育医療研究センター 松原 洋一 小児科・産科領域疾患における遺伝子・エピゲノム解析ネットワークの整備<br>横浜市立大学 松本 直通 遺伝性難治疾患の網羅的遺伝子解析拠点研究<br>大阪大学大学院 高島 成二 創薬開発に向けた循環器病ゲノム解析<br>京都大学大学院 松田 文彦 日本人の稀少難治性疾患の統合オミックス解析<br>名古屋大学大学院 祖父江 元 孤発性ALS患者大規模前向きコホートの臨床バイオリソース・ゲノム遺伝子・<br>不死化細胞を用いた病態解明、治療法開発研究<br>国立病院機構東京医療センター 岩田 岳 遺伝性網脈絡膜疾患の生体試料の収集と病態解明<br>ディスカッション |

プログラムの内容は予告なく変更される場合があります。

会場のご案内

**ポスター展示 10:00~17:00**

ポスター展示会場① 中会議室I

- ◆感染症
- ◆筋・骨格
- ◆呼吸器
- ◆消化器
- ◆皮膚
- ◆眼
- ◆免疫
- ◆血液
- ◆産科系疾患
- ◆循環器
- ◆精神・神経
- ◆代謝・内分泌
- ◆腎臓
- ◆疼痛

ポスター展示会場② 小ホール

- ◆精神・神経

## ■お申込み方法

下記申込用紙に、ご芳名、ご芳名ふりがな、ご職業、連絡先ご住所、TEL、FAX、E-mailアドレスを明記の上、ファックスにて参加登録事務局へお申し込みください。またホームページからオンラインでお申し込みいただくことも可能です。

**URL <http://www.tri-kobe.org>**

E-mailまたはFAXで申込確認書を送らせていただきますので、ご持参の上ご参加ください。

## ■参加費無料(定員500名様)

定員になり次第締め切らせていただきます。

## ■参加登録に関するお問い合わせ

参加登録事務局(受付時間10:00~17:00)

TEL.06-6229-2777

FAX.06-6229-2556

E-mail:mhlw-tri2014@congre.co.jp

## ■プログラムに関するお問い合わせ

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター

TEL.078-303-9103

E-mail:shippeitaisaku@tri-kobe.org



アクセス:JR東京駅より徒歩5分

## 参加申込書

**FAX 送付先 06-6229-2556**

|                |  |
|----------------|--|
| ふりがな           |  |
| ご芳名            |  |
| ご所属の<br>カテゴリー  | <input type="checkbox"/> 大学(大学病院含む) <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道関係 |
| ご所属            | [会社・機関]<br><br>[部署]  |
| 連絡先<br>住所      | <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 〒 _____  |
| TEL            |  |
| FAX            |  |
| E-mail<br>アドレス |  |

※正確にご記入願います。

【当財団のプライバシーポリシー】(個人情報について)

当財団の方針については、<http://www.ibri-kobe.org/joho/> をご覧ください。ご登録いただいた個人情報は、サービスおよびイベント・セミナー等のご案内、カタログなどの各種資料のご提供、ご送付のために使用させていただく場合があります。